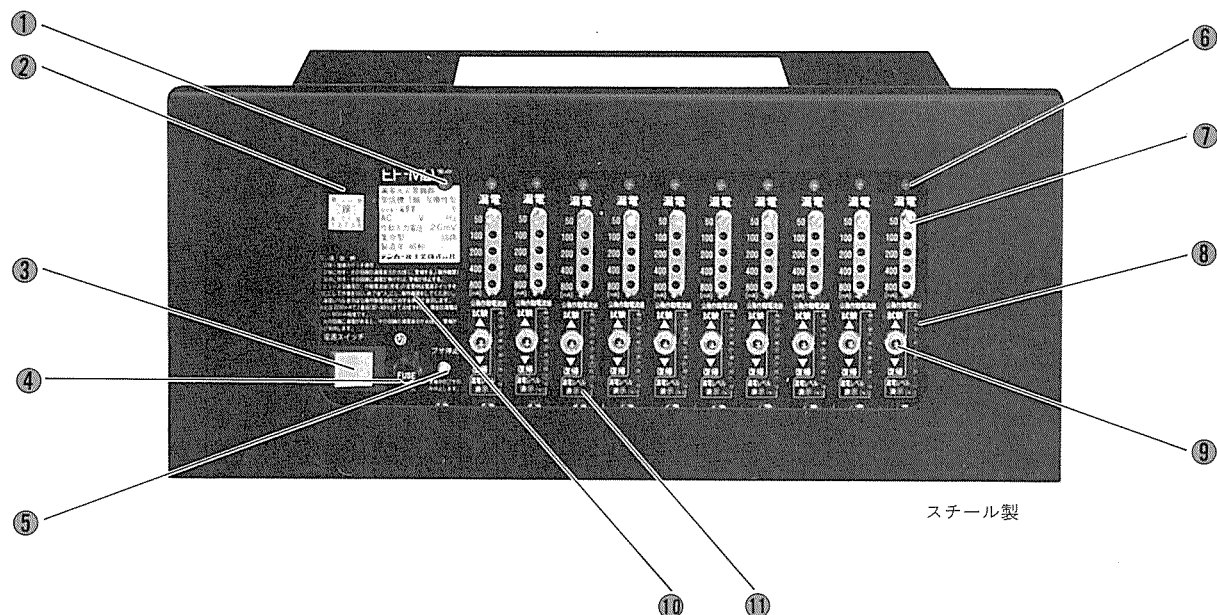


EF-MD型, [集合型] 10回路

一級漏電火災警報器
作動電流値5点切替 (埋込形)
50 100 200 400 800mA

漏電レベル表示付ですので工場等の漏電監視用として最適です。

国家検定合格品



①電源表示ランプ(緑)

受信機の電源が入っていることを示します。点灯しない場合はヒューズ、電源スイッチ、専用開閉器を確認して下さい。

②受信ユニット引抜き工具

受信ユニットはプラグイン式です。この引抜き工具で引出して下さい。

③電源スイッチ

受信機の制御電源をON/OFFできます。ヒューズ取替時、作動電流値の変更時にONにして作業して下さい。常時はOFFにしておいて下さい。

④ヒューズ

ガラス管ヒューズMF51(φ5)、1Aを使用して下さい。

⑤ブザ停止ボタン

警報中に押すとブザのみ停止します。各ユニットの警報が復帰すれば、ブザ停止も自動復帰するので、次に漏電が生じたときもブザは鳴ります。

⑥漏電表示ランプ(赤)

漏電が発生するとランプが点灯し自己保持します。

⑦作動電流値の整定ビス

設定する電流値のネジ穴に確実に整定ビスをネジ込んで下さい。整定ビスがゆるんだ状態では50mA感度となります。設定する場合は、電源スイッチをONにして下さい。

⑧漏電レベル表示

現在の漏電状態を設定作動電流値に対する割合で順次点灯します。受注仕様として漏電レベル表示なしも可能です。

⑨試験・復帰スイッチ

試験(上方向)：本体の動作確認及び変流器の導通試験ができます。復帰(下方向)：漏電がなければ警報が復帰します。

⑩電源部

⑪受信ユニット

プラグイン構造なのでメンテナンスが容易にできます。表示はすべて発光ダイオード(LED)使用。必要回路数をご明示下さい。

■ブザが鳴った時

- (1)漏電表示ランプの点灯している受信ユニットを見つけ、復帰操作をして下さい。復帰操作をしても警報が継続する場合、その受信ユニットに漏電があります。
- (2)その受信ユニットの回路に分岐がある場合、分岐のスイッチをすべて切り、順番に入れて行きます。警報がまた出た分岐で漏電があります。
- (3)漏電がある回路だけ切っておき、他の分岐回路を入れ復帰操作をして下さい。警報がでなければ他の回路は健全です。

※**漏電表示付警報器** 工場等の漏電監視用として当**EF-MD型**は、ご使用頂けます。

- (1)漏電レベル表示付の場合、電路の状況が一目でわかり、漏電事故を未然に防ぐことができます。
- (2)補助接点も各回路ごとに設けてありますので、警報等あらゆる表示も可能です。